

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

| | | | | | | | | | | |
|------|---------|-----|------|-----------|--|--|--|--|--|--|
| 法人名 | (有)まはえ | 代表者 | 横山源太 | 法人・事業所の特徴 | | | | | | |
| 事業所名 | まはえ瀬名花壇 | 管理者 | 森竹典子 | | サービス付き高齢者向け住宅の中に小規模多機能居宅介護と、訪問介護を併設しており、ご利用者様の状態に合わせてサービスの内容を選択することができる。 | | | | | |

| 出席者 | 市町村職員 | 知見を有するもの | 地域住民・地域団体 | 利用者 | 利用者家族 | 地域包括支援センター | 近隣事業所 | 事業所職員 | その他 | 合計 |
|-----|-------|----------|-----------|-----|-------|------------|-------|-------|-----|-----|
| | 0人 | 0人 | 3人 | 2人 | 1人 | 1人 | 0人 | 6人 | 0人 | 13人 |

| 項目 | 前回の改善計画 | 前回の改善計画に対する取組み・結果 | 意見 | 今回の改善計画 |
|-------------------------|-------------------------------------|--|-----------------------------|--|
| A. 事業所自己評の確認 | ・イベント等を積極的に行っている。 | ・直接介護とは関係のない業種を地域交流室に案内した。(ピラティス、公文、パステルアート等) | ・瀬名には喫茶スペースが少ない。 | ・地域の皆様、ご利用者様が楽しく過ごせる企画を定期的に行い続ける。 |
| B. 事業所のしつらえ・環境 | ・外まわりの特に笹の葉が落ちるため、定期的な清掃を行う。 | ・側道なども含め、清掃を行った。 ・側溝の砂利も撤去した。 | ・入口はいつ開いているか。 | ・日中 8:30~17:30 開錠 ・その他の時間はインターネットで解錠対応。 |
| C. 事業所と地域のかかわり | ・自治会様の情報紙を公民館に回収しに行っていなかった。 | ・月末に必ず弊社相談員が公民館から情報紙を回収する。 ・自治会様のイベントに積極的に参加する。 | ・地元の方の入居相談はあるのか。 | ・でんでん体操を中心とした各種イベントの開催。(ランチ会・健康講座等) |
| D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み | ・利用者様の平等性において地域イベント等の参加がむずかしい。 | ・スーパーへの買い物。 | ・自治会様のお祭りの神輿の休憩場所としてみてはどうか。 | ・イベント等の情報を共有し、積極的に関わる。 |
| E. 運営推進会議を活かした取組み | ・相談の入口が弊社である場合に地域包括様と迅速に連携する。 | ・長尾川包括様よりご紹介で入居者様があった。 | ・地元の医療関係とも密着していきたい。 | ・お互いに顔がわかるようになり、外部でお会いした時も声かけがしやすくなった。 |
| F. 事業所の防災・災害対策 | ・訓練の内容について、更に具体的な詳細の共有が地域の方にできていない。 | ・訓練の内容の告知をする。備品等の状況の告知をする。 | ・有事があった時は頼りにしていく。 | ・各状況対応(火事・水害・地域)に対して対応を変えた考えを訓練を通じて明確にする。 |